

【議事概要】第1回次世代交通ビジョンおきなわ（仮称）策定本部会議

日 時： 令和7年7月29日（火）14：50～15：30

場 所： 県庁6階第2特別会議室

参加者： 知事、大城副知事、政策調整監、各部局長
（企業局、出納事務局、各種委員会除く）

要 旨：

1 開会挨拶

開会にあたって、本部長（玉城知事）から開会の挨拶があった。

2 議題1 次世代交通ビジョンおきなわ（仮称）の概要及び今後の進め方について

(1) 事務局からの説明

策定の必要性、ビジョンの基本方針、策定スケジュール、ビジョンで描く将来像、将来像の実現に向けたポイント、他分野との取組事例、検討体制について、資料をもとに説明があった。

(2) 委員からの意見等

- ① 環境部においては、カーボンニュートラルが関連してくるが、交通部門との関わりについて、具体的にどのような関わってくるのか。また、電動化が進むと自動運転も議論されると思うがその点についてはどう考えているか。

【事務局回答】

カーボンニュートラルについても社会課題の一つとして認識している。どのような将来像を望むか、県民の考えを聞き意見集約しながらまとめていく。

自動運転については、県内でも既に実証事業が始まっているので、これらも県民の意見を聞きながら取り入れていきたい。

- ② 交通の話題になるとB/Cの話がでてくる。そこも重要ではあるが、長期的にみると、供給することによって需要が生まれる（ゆいレールが典型例）。そのような観点を踏まえ、公共交通機関がどのような役割を果たすべきか、どうあるべきかをしっかり議論をしていただきたい。

以上。